

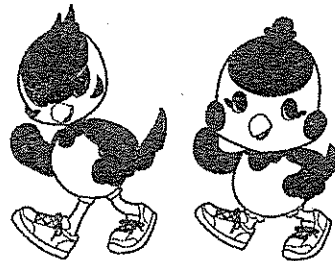
令和5年度 雀宮地区まちづくり推進協議会総会

日時：令和5年6月16日(金)16時00分から

会場：雀宮地区市民センター ホール

総 会 次 第

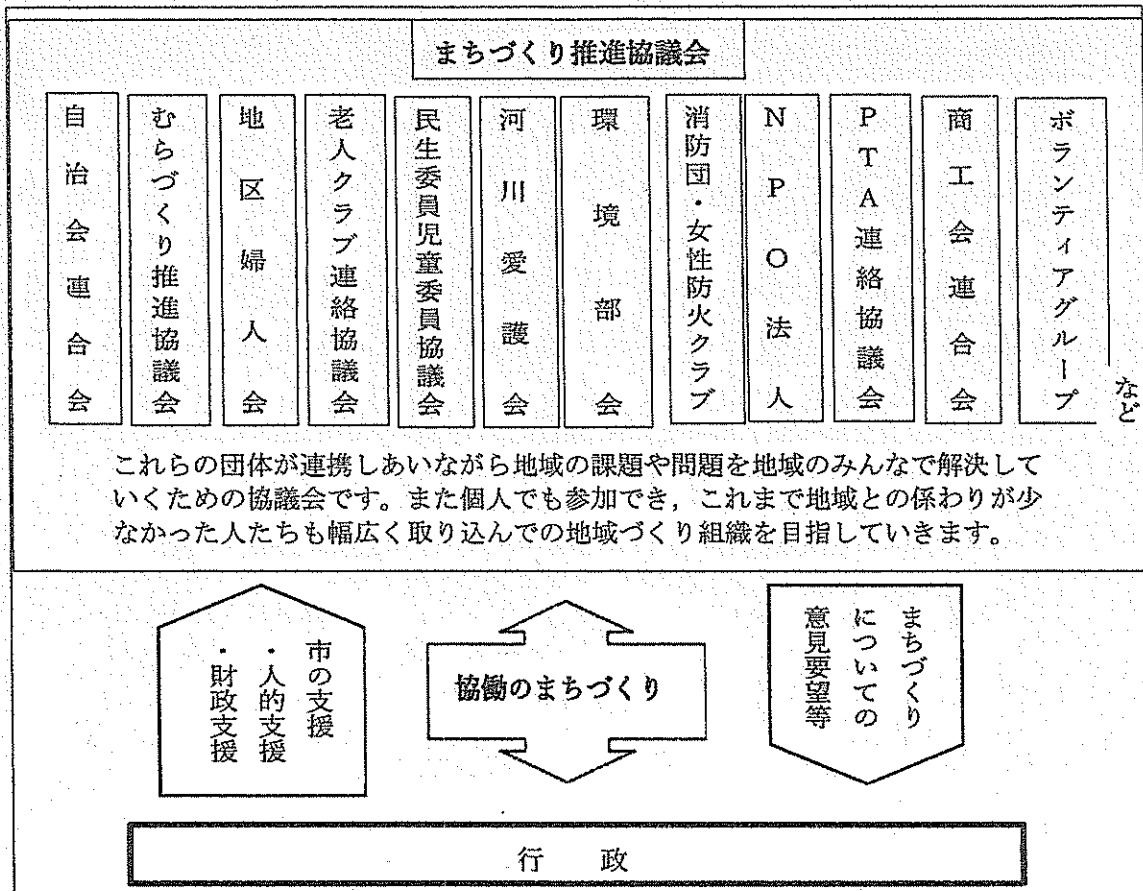
1. 開 会
2. 会長あいさつ
3. まちづくり事業功労者表彰
4. 議長選出
5. 議 事
 - 議案第1号 令和4年度事業報告について
 - 議案第2号 令和4年度決算報告について
 - 議案第3号 令和5年度事業計画(案)について
 - 議案第4号 令和5年度収支予算(案)について
 - 議案第5号 役員の改選(案)について
 - その他
6. 報告事項
 - (1) 地域内交通『おでかけちゅんちゅん号』の運行状況について
 - (2) 第66回雀宮納涼盆踊り大会について
 - (3) 第14回雀宮ちゅんちゅんウォークについて
 - (4) 第2層協議体について
 - (5) NPO法人「雀宮まちづくりプロジェクト」について
 - (6) その他
7. その他
8. 議長解任
9. 閉 会



ちゅん太とちゅん子

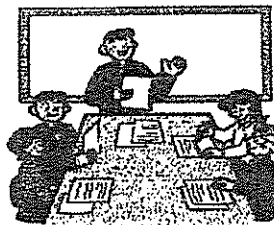
◆まちづくり組織についての参考です。

1 まちづくり推進協議会の構成



2 まちづくり推進協議会の役割

- ・地域の身近な問題や課題について解決策を検討するとともに、課題を解決するための地域活動を実施します。
- ・自治会連合会をはじめ、既存の地域団体が情報を交換しあい、より確かなネットワークの構築を目指します。
- ・さまざまな立場の地域の皆さんが対等に参加できる開かれた協議会とし、地域内の意見が集約される場とします。
- ・基本計画などの市の計画に関して、住民の立場から市と意見交換、更には提案を行います。
- ・地域の将来の姿を検討し、市へ提言します。



議案第1号

令和4年度事業の実施報告について

① まちづくり推進協議会の実施事業

ア 会議の実施

第1回役員会の実施 令和4年6月17日(金)

定期総会(書面表決) 令和4年7月8日(金)

第2回役員会の実施 令和5年2月10日(金)

イ ■広報紙等の印刷・配布

雀だよりチュンチュン 第60号、第61号、第62号の発行

各1万部印刷 全戸配布 各小中高校へ配布

■マスコミへの出演・取材

・下野・読売新聞の取材 令和4年9月7日(水)

子どもの居場所・子ども食堂『こどもてらす』の開設と運営

・ミヤラジへの出演 令和4年10月15日(土) 17:00~17:55

<地元もりあげ隊>・・・地元を盛り上げようと頑張っている個

人・団体を紹介する番組=子どもの居場所子ども食堂『こどもてらす』の開設・運営

・下野新聞の取材 令和4年10月30日に報道

宇都宮工業高校生による芦谷家を使った技能実習(インターロッキングブロック舗装)

・ミヤラジへの出演 令和4年12月9日(金) 16:00~16:55

<すごいトシヨリRADIO>・・・人生100年時代を生き生きと過ごすシニア世代を紹介する番組=雀老連菊池事務局長

・読売新聞の取材 令和5年3月15日(水)に報道

<ただ今活動中>・・・NPO法人による芦谷家を中心とした雀宮宿の保全と地域の拠点化並びに『こどもてらすの』の活動→新聞有

ウ ワークショップの実施

I 講演会編

開催日 令和5年2月8日(水曜日) 午前9時30分から

場 所 雀宮地区市民センター
テーマ 雀宮の江戸時代の暮らし
講 師 市教育委員会文化課主幹 今平 利幸 氏

II 見学編

開催日 令和5年2月8日(水曜日) 午前10時50分から
場 所 「旧仮本陣芦谷家」及び「鈴木源之丞供養塔」
案内等 市教育委員会文化課主幹 今平 利幸 氏

エ 本づくり

■雀宮地区まちづくり推進協議会+NPO法人雀宮まちづくりプロジェクトで編集

<すずめのみやのむかしばなし> 200部作成

旧仮本陣芦谷家及び子ども居場所・子ども食堂『こどもてらす』などで配布

<すずめのみや物語Ⅲ> 編集のみ

オ 行事の実施

■国体来県者のおもてなし・・・スタッフ80名

令和4年10月1日(土)

焼き餃子の無料提供(450食)、土産品の販売(手作りおこわ、地元産梨、雅洞のお菓子)、雀宮地域の案内などを行いました。

■雀宮地域文化祭・収穫祭の実施

令和4年11月19日(土)～20日(日)

体温測定、手指消毒をしてもらい、模擬店の食品も外部の衛生管理の整った場所で作られたものだけを販売。会場内での飲食はなしという感染拡大の防止に配慮しながら実施。保育園児～高校生・センター利用団体などによる写真、絵画、彫刻、書道などの作品展示・

ステージ発表及び天台宗正光寺と仮本陣芦谷家をめぐる「史跡めぐりスタンプラリー」（景品：お米）を実施しました。

■ちゅんちゅんウォークへの支援

令和4年11月6日（日）

未だ新型コロナウイルスの感染症が懸念されるため、6Km・10Kmコースで実施。受付の済んだ参加者から順次スタート、ゴール後は記念品を受け取り流れ解散。式典や抽選会は無し。

■令和5年雀宮中学校区会場・若松原中学校区会場 二十歳を祝う成人のつどい

令和5年1月8日（日）10:00～ 雀宮中：ホテルニューイタヤ

令和5年1月8日（日）10:00～ 若松原中：宇都宮市文化会館

■その他まちづくり関係の事業、イベント等については「4. 報告事項」のとおり

議案第2号

令和4年度雀宮地区まちづくり推進協議会決算書

1. 収入の部

項 目	予算額A	決算額B	差引増減B-A	摘 要
1 繰越金	503,502	503,502	0	
2 補助金	3,064,000	2,981,000	-83,000	
(1) 宇都宮市補助金	2,364,000	2,381,000	17,000	協働の地域づくり補助金
(2) 連合会補助金	700,000	600,000	-100,000	雀宮地区自治会連合会
3 委託料	88,000	88,000	0	第2層協議体事務受託
4 繰入金	427,000	427,500	500	人件費分(他会計より)
5 有料広告収入	15,000	15,000	0	藤中印刷ほか
6 コピー等収益金	70,000	82,840	12,840	コピー機利用料
7 協賛金	30,000	0	-30,000	企業協賛金
8 雑収入	498	53,961	53,463	御宿場印売上等
合 計	4,198,000	4,151,803	-46,197	

2. 支出の部

項 目	予算額A	決算額B	差引増減A-B	摘 要
1. 事業費	2,712,000	2,348,012	363,988	
(1) 広報活動費	560,000	497,080	62,920	地域広報紙の発行等
(2) 研修費	100,000	49,547	50,453	映画祭、まちづくり講座等
(3) まちづくり事業推進費	700,000	649,239	50,761	各種イベント費用、郷土誌発行 国体もてなし、子どもの居場所
(4) 地域活動推進費	50,000	46,400	3,600	運営費・旅費
(5) 地域事務局支援	898,000	884,597	13,403	地域事務員雇用(人件費)
(6) 納涼盆踊り事業	50,000	0	50,000	雀宮納涼盆踊り支援
(7) 地域文化祭活動	354,000	221,149	132,851	文化祭・収穫祭、学校音楽祭
2. 事務費	290,000	288,671	1,329	
(1) 消耗品費	60,000	49,099	10,901	事務用品等
(2) 通信運搬費	30,000	21,624	8,376	送料、切手代等
(3) 印刷製本費	60,000	101,665	-41,665	印刷代等
(4) 賃借料	80,000	85,800	-5,800	コピー機リース料
(5) 会議費	60,000	30,483	29,517	総会、役員会、各部会諸費
3. 交付金	1,121,000	981,148	139,852	
(1) 地域コミュニティ活動	244,000	104,148	139,852	2層協議体、子ども食堂支援
(2) 地域環境活動	300,000	300,000	0	雀宮地区環境部会
(3) 地域むらづくり活動	297,000	297,000	0	雀宮地区むらづくり推進協議会
(4) 地域防犯活動	238,000	238,000	0	雀宮地区防犯協会
(5) 河川愛護活動	42,000	42,000	0	田川フラワーロード雀宮河川愛護会
4. 分担金	60,000	28,110	31,890	関係団体への協賛金
5. 予備費	15,000	34,002	-19,002	
合 計	4,198,000	3,679,943	518,057	

収入済額4,151,803円－支出済額3,679,943円＝471,860円を次年度に繰り越します。

令和5年6月8日

上記のとおり収支決算を報告いたします。

雀宮地区まちづくり推進協議会

会 長 稲 葉 豊

会 計 青木由希子

令和4年度の会計について監査した結果、出納帳、帳票類、預金通帳等に誤りなく正しく処理されていることを確認した。

令和5年6月8日

監 事

監 事

鹿熊忠夫
遠藤孝子

議案第3号

令和5年度事業計画（案）について

① まちづくり推進協議会の計画事業

ア 会議の実施

- 第1回役員会の実施 令和5年6月9日（金）
- 定期総会 令和5年6月16日（金）
- 第2回役員会の実施 令和5年10月頃

イ ■広報紙等の印刷・配布

雀だよりチュンチュン 第63号、第64号、第65号の発行
各1万部印刷 全戸配布 各小中高校へ配布

■マスコミへの出演等

- ・ミヤラジへの出演 令和5年7月23日（日）17:00～17:55
＜地元もりあげ隊！＞・・・地元を盛り上げようと頑張っている個人・団体を紹介する番組＝子どもの居場所子ども食堂『こどもてらす』の運営→NPO法人雀宮まちづくりプロジェクトで対応

ウ ワークショップの実施

令和5年11月頃 「路傍の石碑など」をテーマとして、講演会、フィールドワークを内容として開催予定。講師等も未定。

エ 本づくり

■雀宮地区まちづくり推進協議会＋NPO法人雀宮まちづくりプロジェクトで発行

＜あれから76年 関東工業物語＞・・・200部を印刷、自治会長、関係箇所に配布

＜雀宮物語Ⅲ＞・・・令和5年に編集済。200部を印刷、各小中、校、関係箇所に配布

オ 行事の実施

■ まちづくり懇談会の開催

令和5年9月26日（火）18:30～20:00 於：雀宮地区市民センター

市長と地域の皆さんが直接対話することにより、市政に対する理解を深め、地域の皆さんと行政が宇都宮市のまちづくりについて共に考え、市政への参画を促進するため開催される。

■ちゅんちゅんウォークへの支援

令和5年11月5日（日）

感染症対策にも配慮しながら、イベント内容を決めていく。特にコースの選定、式典、抽選会。

■雀宮地域文化祭・収穫祭

令和5年11月11日（土）～12日（日）

屋内展示、屋外ステージ、の実施及び露店の復活および感染症対策などにも配慮しながらイベント内容を決めていく。

■令和6年雀宮中学校区・若松原中学校区会場区成人式

令和6年1月＊日 於：市内

■雀宮学校音楽祭

令和6年3月頃 於：未定

雀宮地域内のすべての学校が参加し、「ALL雀宮」で音楽の楽しさを発信する。

■第15回雀宮映画祭

内容日時等未定(第1弾～第3弾)

② 雀宮地区地域内交通運営委員会の活動状況

デマンドタクシーの自治会参加予定について

中島町、宮の内、雀の宮上町、よろず町自治会が9月から参加予定（27自治会になる）

③ 第2層協議体の活動状況

雀宮地区の第2層協議体の紹介と活動内容

当面は主に「安心安全情報マップ」を完成させるとともに、「地域の有料サービス一覧」を作成する。

④ NPO法人雀宮まちづくりプロジェクトとの共催事業

■ 旧仮本陣芦谷家及びその周辺を使った賑わいづくりの実施

- ・ 青空市、地域の紹介放映、古文書及び美術品等の展示
- ・ 旧仮本陣芦谷家を「仮称：まちの駅」として整備
- ・ 観光案内の拠点として整備：地域のみどころパンフレット、地域マップの作成
- ・ 季節行事開催(十五夜飾り、正月飾り)
- ・ トイレ、キッチンの整備

イベント実施の際には、これまで新芦谷家の敷地・建物を駐車場、更衣室、トイレのスペースとして借用してきたが、これらの借用・使用は出来なくなってしまった。自前で駐車場、キッチン、トイレをレンタル等で準備する必要がある。

- 地域包括支援センターが3月、6月、9月、12月に実施する総合相談を2層協議体が支援する際に、「旧仮本陣芦谷家」を会場として提供。令和5年6月27日には、地域包括支援センター雀宮・五代若松原が介護相談会を実施する。

- 芦谷家への入場料規定の検討

議案第4号

令和5年度雀宮地区まちづくり推進協議会予算書(案)

1. 収入の部

(単位:円)

項 目	本年度予算額A	前年度予算額B	差引増減A-B	摘 要
1 繰越金	471,860	503,502	-31,642	
2 補助金	3,064,000	3,064,000	0	
(1) 宇都宮市補助金	2,364,000	2,364,000	0	市民協働の地域づくり補助金
(2) 連合会補助金	700,000	700,000	0	雀宮地区自治会連合会
3 委託料	88,000	88,000	0	第2層協議体受託料
4 繰入金	427,000	427,000	0	人件費分(他会計より)
5 有料広告収入	15,000	15,000	0	藤中印刷ほか
6 コピー等収益金	80,000	70,000	10,000	コピー機利用料
7 協賛金	30,000	30,000	0	企業協賛金
8 雑収入	140	498	-358	
合 計	4,176,000	4,198,000	-22,000	

2. 支出の部

(単位:円)

項 目	本年度予算額A	前年度予算額B	差引増減A-B	摘 要
1 事業費	2,712,000	2,712,000	0	
(1) 広報活動費	560,000	560,000	0	地域広報紙の発行等
(2) 研修費	100,000	100,000	0	映画祭、まちづくり講座等
(3) まちづくり事業 推進費	700,000	700,000	0	各種イベント費用、子どもの居場所 雀宮の日記念事業、芦谷家修繕等
(4) 地域活動推進費	50,000	50,000	0	運営費・旅費
(5) 地域事務局支援	898,000	898,000	0	地域事務員雇用(人件費)
(6) 納涼盆踊り事業	50,000	50,000	0	雀宮納涼盆踊り支援
(7) 地域文化祭・音楽祭活動	354,000	354,000	0	文化祭・収穫祭、学校音楽祭
2 事務費	290,000	290,000	0	
(1) 消耗品費	50,000	60,000	-10,000	事務用品等
(2) 通信運搬費	30,000	30,000	0	送料、切手代等
(3) 印刷製本費	80,000	60,000	20,000	印刷代等
(4) 賃借料	90,000	80,000	10,000	コピー機リース料
(5) 会議費	40,000	60,000	-20,000	総会、役員会、各部会諸費
3 交付金	1,099,000	1,121,000	-22,000	
(1) 地域コミュニティ活動	222,000	244,000	-22,000	雀宮まちの駅整備事業、子ども食...
(2) 地域環境活動	300,000	300,000	0	雀宮地区環境部会
(3) 地域むらづくり活動	297,000	297,000	0	雀宮地区むらづくり推進協議会
(4) 地域防犯活動	238,000	238,000	0	雀宮地区防犯協会
(5) 河川愛護活動	42,000	42,000	0	田川フラワーロード雀宮河川愛護会
4 分担金	60,000	60,000	0	関係団体への協賛金
5 予備費	15,000	15,000	0	
合 計	4,176,000	4,198,000	-22,000	

令和5年6月16日

上記のとおり提出いたします。

雀宮地区まちづくり推進協議会

会 長

稲葉 豊

会 計

青木由希子

議案第5号

雀宮地区まちづくり推進協議会役員名簿(令和5年度)

役 職 名	氏 名	団 体 名	摘 要
会 長	稲 葉 豊	雀宮地区自治会連合会会長 雀宮地区地域内交通運営委員会会長	
副会長(若干名)	松 田 一 郎	雀宮地区老人クラブ連絡協議会会長 前雀宮地区自治会連合会会長	
幹 事(25名以内)	森 賢 一 郎	雀宮地区自治会連合会専任副会長	
	松 浦 正 夫	雀宮地区自治会連合会事務局長	
	佐 久 間 昌 平	雀宮地区自治会連合会会計	
	弓 下 正 道	雀宮地区スポーツ協会会長 ちゅんちゅんさわやかスポーツクラブ・雀宮会長	
	布 野 俊 一	雀宮地区青少年育成会長	新任
	増 淵 隆	雀宮地区交通安全協会会長	新任
	守 谷 周 三	雀宮地区防犯協会会長	
	高 田 恵 子	雀宮地区民生委員児童委員協議会会長	
	本 多 幸 子	雀宮地区むらづくり推進協議会会長	
	永 峰 永 子	雀宮地区婦人会会長	
	松 本 カ ネ 子	ボランティア代表	
	篠 崎 圭 一	「田川フラワーロード」雀宮河川愛護会代表	新任
	大 越 善 洋	宇都宮市消防団雀宮分団分団長	
	空 席	雀宮地区商工会代表	
	鈴 木 正 躬	雀宮地区環境部会部会長	
	選 任 中	雀宮地区PTA連絡協議会会長	
	稲 葉 豊	特定非営利活動法人 雀宮まちづくりプロジェクト理事長	
会 計 (1 名)	青 木 由 希 子	まちづくり事業部会員	
監 事 (2 名)	鹿 熊 忠 治	雀宮地区社会福祉協議会会長	
	遠 藤 孝 子	雀宮地区女性防火クラブ会長	R5.7~ 団体名変更
事務局長(1名)	橘 晴 征	雀の宮下町自治会長	
顧 問	空 席		

雀宮地区まちづくり推進協議会委員名

No 1

No	役 職 名	氏 名	備 考
東 小 ブ ロ ッ ク	1 上御田自治会長	篠 崎 美 好	新任
	2 中島町自治会長	守 谷 周 三	
	3 インターパーク 3 丁目自治会長	尾 嶋 位 章	
	4 東谷第一自治会長	福 田 和 巳	新任
	5 東谷第二自治会長	五月女 陽一	新任
	6 下反町町自治会長	山 崎 金 一	新任
	7 羽牛田町自治会長	篠 崎 大	新任
	8 下横田町自治会長		
	9 細工瀬自治会長	入 江 光 男	新任
	10 御田長島自治会長	鈴 木 正 行	新任
	11 茂原東自治会長	間 板 繁 夫	
	12 茂原中自治会長	高 嶋 英 治	新任
	13 茂原団地自治会長	横 野 登 代 子	
中 央 小 ブ ロ ッ ク	14 雀の宮上町自治会長	増 淵 隆	
	15 雀の宮下町自治会長	橘 晴 征	
	16 宮の内自治会長	仲 山 栄 一	
	17 新富町自治会長	弓 下 正 道	
	18 末広一丁目自治会長	大八木 延子	新任
	19 関原自治会長	平 賀 榮 一	
	20 西田自治会長	片 岡 利 夫	新任
	21 青空自治会長	山 田 基 道	新任
	22 末広自治自衛隊官舎自治会長	服 部 健 一	新任

雀宮地区まちづくり推進協議会委員名

No 2

	No	役 職 名	氏 名	備 考
南 小 ブ ロ ッ ク	28	茂原西自治会長	塩 谷 利 雄	
	29	針ヶ谷下自治会長	青 柳 富 子	新任
	30	高砂西友自治会長	稲 葉 豊	
	31	南町自治会長	直 井 政 夫	
	32	高砂町北自治会長	高 松 敏 夫	
	33	日の出通り自治会長	小 林 茂 夫	
	34	栄町自治会長	小 林 宣 夫	
	35	よろず町自治会長	森 賢 一 郎	
	36	下原自治会長	佐 久 間 昌 平	
	37	富士見町自治会長	石 橋 忠 雄	
	38	富士見自衛隊官舎自治会長	大 村 武	新任
五 代 ・ 新 田 小 ブ ロ ッ ク	39	上原団地自治会長	村 上 八 千 代	
	23	天狗町自治会長	鈴 木 正 躬	
	24	生協団地自治会長	鹿 熊 忠 治	
	25	県営雀宮団地自治会長	武 藤 香 代	新任
	26	さつき自治会長	河 野 清	
	27	サニータウン自治会長	石 塚 俊 光	新任
	40	針ヶ谷上坪自治会長	松 浦 正 夫	
	41	針ヶ谷中坪自治会長	布 野 俊 一	
	42	雀宮幕田自治会長	竹 之 内 保	
	43	針ヶ谷栃の葉自治会長	藤 本 光 雄	新任

雀宮地区まちづくり推進協議会委員名

No 3

	No	役 職 名	氏 名	備 考
各種団体等	44	学識経験者	千葉 紘 一	
	45	雀宮地区民生委員・児童委員協議会会長	高 田 恵 子	
	46	ちゅんちゅんさわやかスポーツクラブ・雀宮会長	弓 下 正 道	
	47	市青少年巡回指導員地域代表		
	48	雀宮地区むらづくり推進協議会会長	本 多 幸 子	
	49	雀宮地区婦人会会長	永 峰 永 子	
	50	ボランティア代表	松 本 カ ネ 子	
	51	「田川フラワーロード」雀宮河川愛護会代表 雀宮地区文化交流会会長	篠 崎 圭 一	新任
	52	雀宮地区消防分団団長	大 越 善 洋	
	53	雀宮地区老人クラブ連絡協議会会長	松 田 一 郎	
	54	雀宮地区環境部会部会長	鈴 木 正 躬	
	55	雀宮地区女性防火クラブ会長	遠 藤 孝 子	
	56	学識経験者(雀宮郷土史研究会会長)	沢 田 寿 幸	新任
	57	雀宮地区婦人会副会長	荒 井 美 江	
	58	雀宮地区婦人会副会長	橋 本 栄 子	
	59	雀宮地区PTA連絡協議会会長	選 任 中	
	60	ボランティア代表(映写) 栃木県隊友会雀宮支部代表	唐 沢 照 雄	
	61	ボランティア代表(広報分科会)	大 山 文 子	
	62	ボランティア代表(広報分科会)	遠 藤 廣	新任
	63	ボランティア代表(広報分科会)	天 谷 宏	
	64	ボランティア代表(雀宮おはなし会)	一 藤 美 由 紀	

雀宮地区まちづくり推進協議会委員名

No 4

No	役 職 名	氏 名	備 考
65	ボランティア代表	広 田 紀 昭	
66	ボランティア代表	大 八 木 延 子	
67	ボランティア代表(元民生委員児童委員協議会長)	穂 苅 邦 彦	
68	地域ビジョン実行委員会委員(公募)	高 尾 憲 弘	
69	雀宮地区青少年育成会会計	金 田 久 子	
70	まちづくり推進協議会事業部会員	福 田 茂 夫	
71	まちづくり推進協議会事業部会員	佐 藤 康 夫	
72	宇都宮保護区保護司会南部分区長	仲 山 栄 一	新任
73	雀宮地区おやじの会代表	舘 野 浩 之	
74	ボランティア代表	青 柳 隆 一	新任
75	ボランティア代表	阿 久 津 政 幸	
76	ボランティア代表	高 松 將 夫	
77	ボランティア代表	中 村 健 三	
78	ボランティア代表	福 田 恵 一	新任
79	ボランティア代表(雀宮菊花会)	手 塚 鉄 夫	新任
80	ボランティア代表	高 杉 幸 明	新任
81	雀宮地区防犯協会事務局長	稲 垣 次 夫	
82	まちづくり推進協議会道路交通部会員	篠 崎 正 二	
83	市消防団雀宮分団第11部部長(防災士)	小 菅 輝 一	

各種団体等

デマンドタクシー「おでかけちゅんちゅん号」の運行状況について

1 運行の概要

(1) 運行内容

- ・運行日：月～土曜日、選挙の投票日、日曜日の指定するイベント開催日
- ・運行しない日：日祝日、お盆期間の一部及び年末年始（12月29日から1月3日）は運休
- ・運行便数：1日10便（予約締め切り時間は、各便の1時間前までに）
午前8時から午後5時までの間、1時間に1便の割合で運行しています。ただし、利用者が多い場合には追加車両があります。
- ・出発点：雀宮地区市民センター、同南館及び雀タクシー本社
- ・運賃：一人300円/回（片道分です。以下同じ）
インターパークエリアも300円です。
500円/回（獨協医科大学病院）
小・中学生は半額/回、未就学児は無料（保護者同伴）
- ・利用者：宇都宮市雀宮地区23自治会（針ヶ谷下、針ヶ谷中、針ヶ谷上坪、雀宮幕田、針ヶ谷栃の葉、さつき、高砂西友、高砂町北、日の出通り、関原、茂原団地、富士見町、上御田、東谷第一、雀の宮下町、下原、末広1丁目、茂原西、下反町町、南町、茂原東、新富町、天狗町自治会）計23自治会で運行しています。

(2) 運行形態（ステーションワゴン型タクシー1台）

利用者の自宅及び目的施設を事前登録し、電話予約に応じ、登録した自宅・目的地間及び目的地間を送迎します。（ただし、相乗りでの利用のため、時間に余裕を持つての利用をお願いします。直ぐには来ない場合があります）

(3) 運行事業者 末広1丁目7-8 （有）雀タクシー （代）荒川 勝彦

(4) 目的施設

雀宮地区の公共施設、商業施設、医療施設（地区外の獨協医科大学、下野市のヨークベニマルなどを含む）など118施設を目的施設にしています。

(5) 高齢者外出支援事業回数乗車券と福祉ポイントについて

これまで、この回数乗車券又は福祉ポイントは、満70歳以上の人または69歳の人で、今年度中に満70歳になる方を対象として、1年度につき1回、自己負担なしで10,000円分の地域内交通回数乗車券を交付してもらい、デマンドタクシーで利用するか、又は、バスの乗車に使用できる10,000円分の福祉ポイントを交通系ICカード「totra(トトラ)」(最初に購入金額1,000が必要)に付与してもらい利用してきましたが、回数乗車券の発行は昨年8月31日で終了となり、昨年9月1日からはICカード「totra(トトラ)」での運

用に変わりました。路線バスはもちろん、デマンドタクシーでもＩＣカード「totra(トトラ)」に入れた福祉ポイントを利用することになりました。(これまで交付を受けた回数乗車券に使用期限はないので、手持ちがあれば使うことができます。)

2 デマンドタクシー利用の要件(令和5年4月現在です)

【おでかけちゅんちゅん号】に参加する自治会の皆さんへ

【費用について】

(1) 参加する自治会では、年間、自治会加入世帯数×250 円自治会支援金として負担が必要です。ただし、500 世帯を超えた分については1 世帯当たり年200 円です。また、新たに参加する時期が年度途中となった場合には、月割り制度による負担になります。

(2) 利用しようとする方は1 世帯当たり年間 500 円(自治会未加入者は 800 円)を利用者登録料として申込み時に納めていただきます。なお、次年度も更新の際に利用者登録更新料として同様の費用が発生します。

(3) デマンドタクシーに乗車する場合、1 人、1 回(片道)、300 円ただし子ども(小学生)は 150 円、また、獨協医大病院は 500 円子どもは 250 円となります。なお幼児はいずれも無料です。

(4) 障がい者の方には、割引制度があります。また、デマンドタクシーを利用してジョイフル本田宇都宮店に行き、同店の指定されたお店で買い物をすると割引券がもらえます。詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

(5) 高齢者による交通事故の未然防止を目的に、令和4年1月1日以降に運転免許証のすべてを自主返納した70歳以上の雀宮地区地域内交通【おでかけちゅんちゅん号】の利用者の皆さんに10,000円(非自治会員は5,000円)相当の「自動車運転免許証自主返納促進回数乗車券」を交付(交付回数は1回限り)します。

デマンドタクシー利用上の注意

①デマンドタクシーの行き先は目的施設として設定されたところだけになります。(目的施設以外は利用できません)

②(有)雀タクシーに予約をするときは、必ずデマンドタクシー予約専用電話 0120-770-112へ。登録番号と氏名、電話番号、乗車人数、乗車・降車場所を伝えてください。

③利用の予約は1時間前までにお願いします。

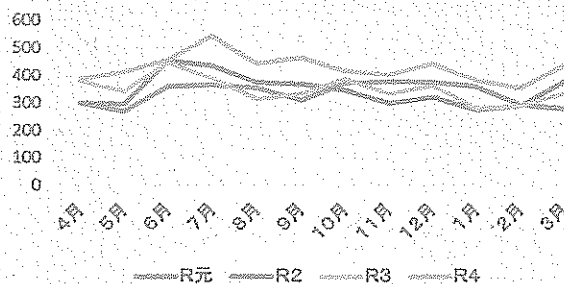
3 利用の状況

(1) 利用者人数の推移

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R元	300	271	361	366	354	309	371	377	375	359	292	279	4,014
R2	299	296	452	436	373	367	347	298	318	274	289	376	4,125
R3	380	343	448	388	312	333	386	332	363	281	288	334	4,188
R4	389	414	455	543	444	464	416	403	444	382	355	434	5,143

利用者数



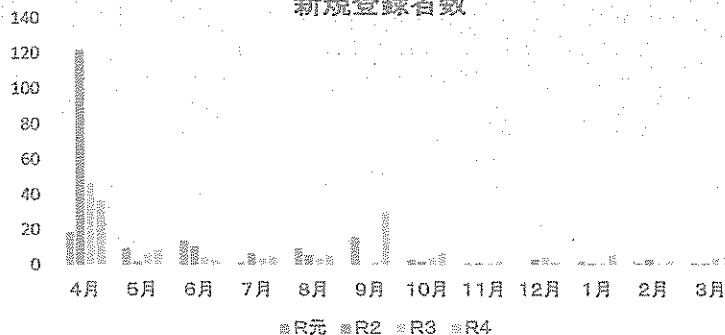
利用人数	1日当たり	摘要(運行日数)
H25	747	4.8 (25.9から運行)
H26	1,951	6.7
H27	2,400	8.1
H28	2,556	8.6
H29	2,983	10.1
H30	3,718	12.7
R元	4,014	13.7
R2	4,125	14.1
R3	4,188	14.3
R4	5,143	17.3
31,825		

(2) 新規登録者の推移

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R元	19	10	14	2	10	16	3	1	0	2	1	1	79
R2	122	2	11	7	6	0	2	1	3	1	3	1	159
R3	47	7	5	4	4	2	4	1	5	1	1	4	85
R4	37	9	3	5	6	30	7	2	2	6	2	1	110

新規登録者数

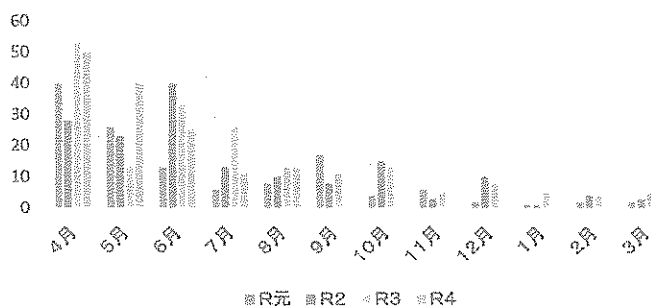


(3) 高齢者利用回数券購入

単位：冊

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R元	40	26	13	6	8	17	4	6	2	1	2	2	127
R2	28	23	40	13	10	8	15	3	10	1	4	3	158
R3	53	13	33	26	13	11	13	5	8	5	4	5	189
R4	50	40	25	11	13	0	0	0	0	0	0	0	139

回数券購入数



令和4年度利用登録状況及び
令和5年度自治会支援金について(23自治会)

5、5、19現在

No.	自治会	令和4年度 登録世帯数		令和4年度 自治会支援金	5年度自治 会世帯数 R5.4.1	5年度自治会 支援金額	令和5年度 登録世帯数		5年度 登録世帯割合	
		新規	更新				新規	更新		
1	1 上御田	1	13	55,000	220	55,000	2	12	6%	R元.9~参加
2	2 中島町				100					R5.9~参加予定
3	4 東谷第一	1	4	8,000	31	7,750		3	10%	R元.9~参加
4	6 下反町町	3		19,750	80	20,000	1	3	5%	R4.4~参加
5	11 茂原東	8		8,750	60	15,000	39	8	78%	R4.9~参加
6	13 茂原団地	3	40	56,250	225	56,250	1	37	17%	H30.9~参加
7	13 雀の宮上町				846					R5.9~参加予定
8	15 雀の宮下町	12	95	218,400	982	221,400	1	99	10%	R2.4~参加
9	15 宮の内				484					R5.9~参加予定
10	17 新富町	15		19,104	135	33,750		14	10%	R4.9~参加
11	18 末広1丁目	6	14	37,000	149	37,250		18	12%	R3.4~参加
12	19 関原		1	20,000	78	19,500	2	1	4%	H30.4~参加
13	23 天狗町				746	174,200	94		13%	R5.4~参加
14	26 さつき	12	85	221,000	955	216,000	6	92	10%	
15	28 茂原西	7	12	63,000	265	66,250	3	17	8%	R3.4~参加
16	29 針ヶ谷下		0	11,750	47	11,750		0	0%	
17	30 高砂西友		9	16,250	63	15,750		8	13%	
18	31 南町	21		39,500	154	38,500	5	19	16%	R4.4~参加
19	32 高砂町北	2	25	38,750	152	38,000	1	26	18%	H31.4~参加
20	33 日の出通り		5	16,250	75	18,750		4	5%	
21	36 よろず町				82					R5.9~参加予定
22	36 下原	3	18	113,250	471	117,750	2	16	4%	R2.4~参加
23	37 富士見町		14	17,500	63	15,750	2	10	19%	H30.9~参加
24	40 針ヶ谷上坪	1	69	108,000	432	108,000	4	67	16%	
25	41 針ヶ谷中	8	38	87,500	350	87,500		38	11%	
26	42 雀宮幕田	1	7	9,500	60	15,000		6	10%	
27	43 針ヶ谷榊の葉	2	8	43,750	173	43,250		10	6%	
	自治会未加入	4	15				3	16		
	合 計	110	472	1,228,254	7,478	1,432,350	166	524	9%	

うち9月から
1,512世帯の増

R5.4 : 42自治会9,064世帯の82.5%

2 雀宮地区自治会連合会からのお知らせ

1 第66回雀宮地区納涼盆踊り大会の実施について

雀宮地区商工連合会をはじめ陸上自衛隊、関係団体、企業、行政機関等の協力をいただき、日本の夏の風物詩と言われる「納涼盆踊り大会」を開催し、地域の皆さんの親睦と連帯感が一層深まり、誰もが楽しい盆踊り大会になるよう運営するとともに、雀宮地区全体の一体感が更に盛り上がるよう取り組んでいくことにします。

＜関係団体＞商工連合会、自衛隊、自治会、スポーツ協会、育成会、交通安全協会、防犯協会、学校、警察、協賛企業、婦人会等

(1) 日時 令和5年8月3日(木) 午後6時00分から

(2) 会場 陸上自衛隊宇都宮駐屯地特設会場

(3) 留意事項

① 延べ1万人程度の参加者が見込まれることから、けが、事故(交通含む)、事件、火災等のないように、陸上自衛隊、警察署、消防署の協力をいただき、安全安心を最優先に取り組んでいくことにします。

② 自治会の皆さんをはじめ地域の皆さんはこの盆踊り大会を大変楽しみにしています。特に大会の最後を飾る打ち上げ花火に対する期待は大変大きいものがあります。地域の代表である我々自治会長は率先して大会実施に取り組み、当日の参加はもとより、PR活動等も積極的に行うなど、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

2 第14回雀宮ちゅんちゅんウォーク大会の実施について

雀宮地区におけるスポーツまつりとして、第14回雀宮ちゅんちゅんウォークを実施することとしています。

楽しく歩きながら一層の健康増進と体力向上を図りながら親睦と交流を深め、また、地域にある河川などの自然の恵みを感じながら豊かな食の産地や休養施設などを巡り、地域への関心を高め、明るく住みよいまちづくりに役立つよう開催することとしています。周辺の様子を眺めながら自分のペースで歩くこともできますので、日ごろ歩く機会が少ない方でも無理なく参加していただき、ご家族やお友達と一緒に『雀宮の豊かな初冬』を感じてもらうことができると思います。

(1) 主催:雀宮ちゅんちゅんウォーク大会実行委員会(雀宮地区自治会連合会、雀宮地区まちづくり推進協議会等で構成)

- (2) 日時：令和5年11月5日（日） 雨天決行、荒天中止
- (3) 会場：雀宮地区市民センター駐車場（スタート・ゴール）
- (4) コース
 - ① 3km～15kmで4つのコースを設定。（予定）
 - ② 巡りどころ（未定です。今後コースを決定していきます。）
- (5) その他
 - ① 今回の参加予定者は1,000人～1,500人程度の規模を目指します。
 - ② 自治会長の皆さまには、ウォーキング大会の周知から参加者の取りまとめ、前日の会場設営から、当日のイベント運営及び後片付けに至るまで、種々お世話になりますので、積極的参加とご協力をよろしくお願いいたします。（ほとんどの参加者が自治会で予約を受け付ける事前受付者です）

第2層協議体の活動状況について

高齢になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けたい。多くの人がそう願っているのではないのでしょうか。高齢化が進み、介護を必要とする方が増える一方で、それをささえる介護の担い手がなかなか増えない状況にあります。これからは、住民一人ひとりが助け合いのまちづくりをどのように進めていくか、共に考えていくことが大切になっていきます。既にある支え合い活動など地域の情報を共有したり、将来に向けて「自分たちのまちをどのような地域にしたいか」などを話しあったりする場が必要になってきます。

市内の各中学校単位で、地域の多様な主体(社会福祉協議会、社会福祉法人、自治会、まちづくり団体、民生・児童委員、老人クラブ、商工会、NPO、ボランティアなど)がメンバーとなり、今やっていることや無理なく今できることなどをみんなで話し合う仕組み、それが「生活支援体制整備事業第2層協議体」になります。

その中で活動同士のつながり、見守り活動、趣味や体操等による居場所づくりなど、その地域ならではの支え合いの仕組みづくりをできる範囲で考えていくことにしています。

地域の助け合い・支え合いは交流(体操・趣味・サロン等の居場所)、見守り、ちょっとしたこと、家事、食事、移動、情報発信など幅がかなり広いため、専門的なことや難しいことではなく、みんなで情報共有しながらできるところからやってみることにします。

委員会では、これから(1)高齢者にとってどんな困りごとがあるとよく聞いているかのまとめ(2)困りごとに対して取り組んでいる団体やその内容(3)今後望まれる取り組みや支援といった内容で議題として取り上げ、引き続き話し合いをしていきます。(会議は年間4回程度開催、自治会からは執行部4役のほか、ブロック長の皆さんにも2層協議体のメンバーとして参加してもらっています。)

①これまで実施してきたこと。

- ・地域のふれあいサロンなどの地域資源の状況
- ・緊急告知ラジオの共同購入
- ・緊急救命情報キットの希望者への配布
- ・災害時用援護者支援制度への対応

②これから実施しようとしていること。

- ・緊急救命情報キットの希望者への追加配布
- ・高齢者の外出を支援する事業(高齢者に優しいデマンドタクシーの利活用)
- ・安全安心情報マップの作成(ほぼ完成)
- ・地域の有料サービス一覧の作成

NP0 法人雀宮まちづくりプロジェクトについて

平成 30 年 12 月に志を同じくするまちづくり有志によって「NP0 法人雀宮まちづくりプロジェクト」を設立、平成 31 年 2 月 20 日に NP0 法人の認証を取得することができました。

そして、これから自立して運営し持続できるために、「私たちのまち雀宮は、江戸時代から宿場町として栄え、数々の文化が育まれたところです。雀宮まちづくりプロジェクトは、日々の生活の中で埋没しそうな、江戸から昭和の暮らしの中で先人が培ってきた文化や知恵を学び、後世に伝えていくことを目的に活動します。」といった内容で会員募集を行い、まちづくりの運動体として、時代と、地域と、人々のまちづくりのニーズに応え、活動を行っていくことにしております。

1 NP0 法人雀宮まちづくりプロジェクトの概要

団体名 NP0 (特定非営利活動法人) 雀宮まちづくりプロジェクト

設立年月日 平成 31 年 2 月 20 日

代表者氏名 稲葉 豊

住所 〒321-0134 栃木県宇都宮市高砂町 26-13

電話/Fax 028 (655) 2890

2 スケジュールについて

31. 2. 20 NP0 法人設立認可

31. 2. 25 NP0 法人設立登記完了

31. 3~ NP0 法人活動事業開始

31. 4~ 2019 年度事業開始

元, 6. 24 NP0 法人通常総会

元, 6. 24 以降 会員募集

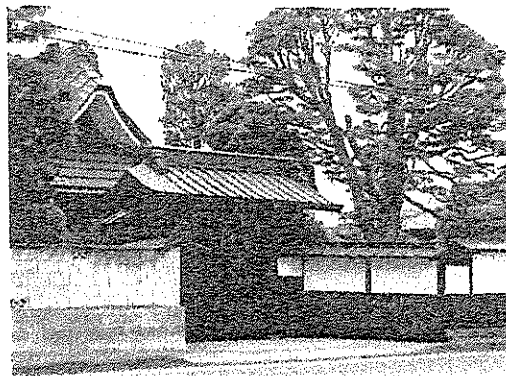
元, 7, 1 NP0 法人への不動産の移転登記完了【寄付受け入れ】

元, 12, 20 仮本陣芦谷家を「認定建造物」として認定を受ける

3, 2, 17 仮本陣芦谷家を「みや遺産」として認定を受ける

3 その他

仮本陣芦谷家は再建されて 170 年余が経過しているため、補修工事や耐震工事なども実施しながらその保全活用に努めています。



子どもの居場所・子ども食堂の開設と運営

開設者：特定非営利活動法人（NPO法人）雀宮まちづくりプロジェクト

場 所：雀の宮1丁目18-15

JR雀宮駅西口駅前 旧JAうつのみや雀宮支所（2階建）

電話 090-3310-1903

名 称：子どもの居場所 こどもてらす

開始日：令和4年9月7日（水）

開設日：毎週 月・水曜日 午後3時～午後6時

目 的：地域子ども達が気軽に自由に集まり、楽しく自主的で闊達な活動や交流の機会が得られる場を提供し、生活習慣や学習支援、調理や工作などの体験を通じて自己肯定感を育むとともに、事業を通じて地域の活性化を促すことを目的に開設するもの。

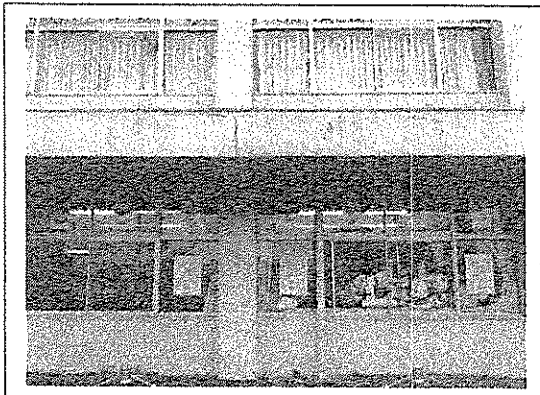
内 容：地域の皆さんや学生ボランティアさんにも協力してもらい、けん玉やコマなどの昔遊びから、学校での宿題の応援などの学習支援にも取り組み、食事提供も行う子どもの居場所づくりを行って参ります。

協力団体等：ボランティア有志、正光寺、JA婦人部（みどり会）、その他

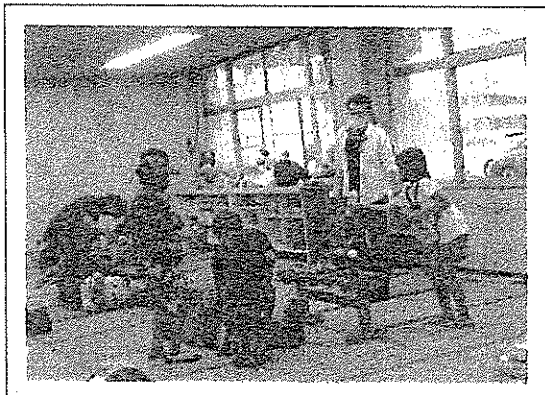
子ども食堂：毎月第2・4水曜日 午後6時～8時

「ただし、午後3時～6時も子どもの居場所として開設しています。」

参加費：検討中(子どもは無料)



外 観



子どもの居場所の様子

子どもの居場所・子ども食堂の可能性

【子ども】

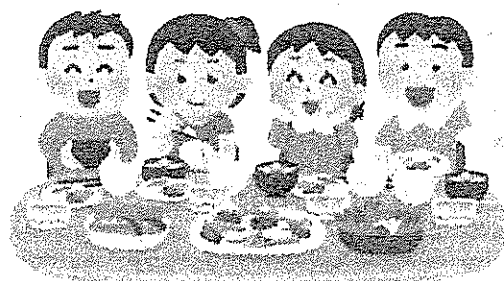
- ・安心できる居場所
- ・遊び、体験
- ・食育、食事の支援、孤食防止
- ・多様な学び（人・交流・生活習慣・価値観・将来のイメージ）
- ・学習支援
- ・悩みや不安の共有、相談支援

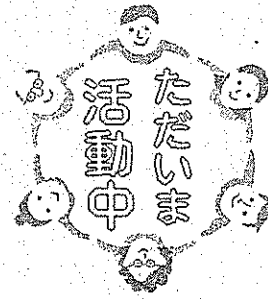
【子育て世帯】

- ・保護者の休息
- ・食事の支援
- ・様々な人との交流
- ・情報収集
- ・フードバンクやちょっぴりおすそわけ
- ・悩みや不安の軽減、相談支援

【地 域】

- ・地域の見守り・支え合い
- ・多世代交流の場
- ・情報共有・勉強会
- ・コミュニティの拠点
- ・子どもの参加
- ・社会参加の場
- ・まちづくり
- ・市民活動の活性化



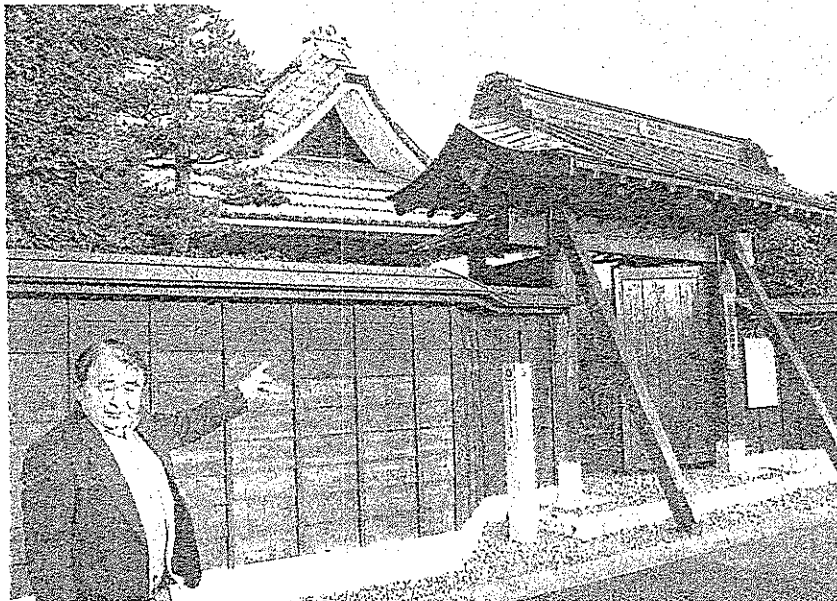


宇都宮市の雀宮地区は江戸時代、宿場町として栄え、JR雀宮駅近くには当時の面影を残す宿場「旧仮本陣芦谷家」がある。その保全や活用を担っている団体だ。

宿場は主に大名の参勤交代で使用され、明治天皇が休憩したこともあるという。かつては本陣、脇本陣もあったが、仮本陣だけが残った。再建された江戸後期(1848年)から、主君が家臣などに対面する「上段の間」や高麗門などがその姿を保ち続けて

NPO法人「雀宮まちづくりプロジェクト」

(宇都宮市)



旧仮本陣芦谷家を紹介する稲葉さん(宇都宮市雀の宮で)

宿場保全地域の拠点に

いる。

宿場は芦谷家が営み、役目を終えた後も代々保存してきたが、跡継ぎがいなくなった同家から「芦谷家が途絶える前に街に引き継ぎたい」と申し出があり、担い手として2019年にNPOが発足した。

約30人のメンバーで、庭の草取りや内装の掃除、古文書や古美術品など当時から残る物品の保存を行っており、代表の稲葉さん(74)は「地域の拠点としての機能を持たせたい」と語る。

歴史散策などで雀宮を訪れた人への「案内所」としての開放や、その古風

な空間を生かした短歌会など文化系イベントの開催をするほか、モニターを設置して子どもたちに見学してもらったり、住民の交流の場としても利用してもらったりと、人が集まる仕組み作りを進めている。

昨年9月からは、JR雀宮駅前毎週水曜日に開く子ども居場所「こどもてらす」の運営も始めた。市立雀宮中央小学校の校区には類似した施設がなかったため、開所当初から毎回30人ほどの子どもたちが集まるほどの人気だ。

稲葉さんは「仮本陣やこどもてらすに人が集まることで、駅前がにぎわう。ここを地域の拠点とすること、雀宮地区の活性化につなげたい」と話している。

(割田謙一郎)